

千葉県知事 鈴木栄治様  
松戸市長 本郷谷健次様

2013年4月5日

## 一級河川・国分川の放射能汚染についての緊急要望書

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会

日頃、住民の暮らしと安全を守るため奮闘されていることに敬意を表します。松戸市の国分川にも春が訪れ、桜や菜の花も満開となりました。「水辺の宝石」カワセミや美しい水鳥、蝶たちが飛び交い、ザリガニやメダカ遊びが大好きなこどもたちも、首を長くして春を待っていたのです。

ところが、残念なことに国分川の放射能汚染は深刻です。松戸市がホームページに公表した数値は、3月27日時点で1メートルの高さで、0.946から1.553 $\mu$ シーベルト/h。党日暮河原塚支部の自主測定では、3月30日時点で黎明橋付近で、1.748 $\mu$ シーベルト/h。市民や関係者に、大きな不安と戸惑いが広がるのは当然です。

これに対して、行政の対応はどうでしょうか。松戸市がホームページなどで測定値を公表し、「近寄らないよう立ち入り禁止」と呼びかけていますが、現地の看板には数値表示が抜けており、「注意」「お願い」の文字が並んでいます。知らずに放射能の高い場所に入りこんでいる子どもたちの姿に、胸を痛める関係者から、早急な対応を求める声が寄せられ、緊急に、わたしたちは4月3日、住民代表と共に、県・市担当課に口頭で要望をしました。

4月3日は、県・市のみなさまが、悪天候の中で、懇談の場を確保してくださり、本日の測定も、住民関係者の都合などに合わせて下さったことに、心より感謝申し上げます。一刻も早く元の国分川を取り戻すために、以下の点について緊急要望します。

### 記

- 一、国分川の放射能汚染の実態について、定期的継続的な調査結果を実施すること。今後生態系に及ぼす影響についても専門的な調査を開始すること。
- 一、調査結果については、ホームページでの公表にとどまらず、市広報なども活用し、広く地元住民や市民、教育関係者に、知らせること。現地の表示は、目立つものに変えること。
- 一、子どもたちや市民を、放射能汚染からまもるため、立ち入り禁止等がきちんと守られる対策を緊急に講じること。
- 一、国分川の除染について、緊急かつ抜本的な対応策の検討をただちに開始し、実施すること。
- 一、国分川は一級河川であり、以上の項目等について、政府に対しすみやかに、抜本的な対策を講じるよう、強く求めること。他の河川についても調査を実施すること。

以上

(047-349-1544 連絡先 日本共産党前千葉県議会議員みわ由美)